

山岳遭難発生状況

山岳遭難の発生状況

※数値は暫定値です

	令和7年11月末	去年同期	増減
発生件数	44件	51件	-7件
遭難者数	54名	56名	-2名

11月中は、

『8件・10名』

の山岳遭難が発生しました。

遭難の原因は『道迷い・転倒・滑落・疲労』です。

冬山シーズンには、登山道が積雪・凍結する可能性があります。

アイゼン等の滑り止め対策、防寒着を着用するなど寒さ対策を徹底しましょう。

山系別の発生状況

※数値は暫定値です
()内は前年同期比

山系	件数	人数
くじゅう山系	24件 (-4件)	27名 (-3名)
由布・鶴見岳	10件 (+1件)	16名 (+10名)
祖母・傾山	2件 (-4件)	2名 (-8名)
その他の山系	8件 (±0件)	9名 (-1名)

山系別の遭難態様

※数値は暫定値です

	転倒 滑落	道迷い	疲労	病気	その他
くじゅう山系	14件	4件	5件	1件	-
由布・鶴見岳	3件	7件	-	-	-
祖母・傾山	2件	-	-	-	-
その他の山系	1件	4件	-	1件	2件



大分県電子申請システム

